

速度取締指針

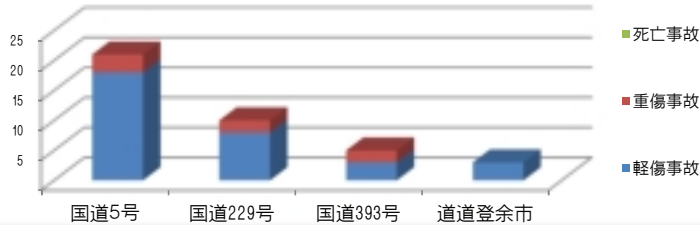
余市警察署の速度取締りの重点（11月～4月）

路線	時間帯	地域	規制速度
国道5号	14時～22時	市街地(余市)	指定速度(50km/h)
	16時～18時	郊外(仁木)	法定速度(60km/h)
国道229号	12時～16時	郊外(古平)	指定速度(50km/h)

重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

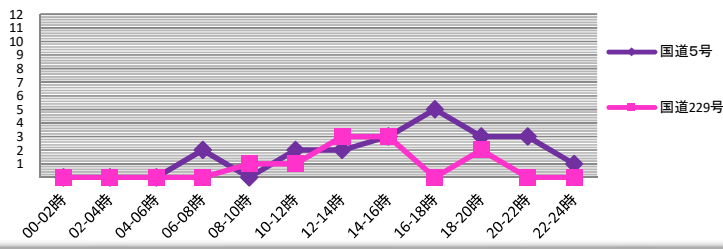
余市警察署管内の交通事故実態等

路線別人身交通事故発生状況（過去5年・11月～4月）



○ 過去5年の人身交通事故発生状況を路線別に比較すると発生件数は国道5号が最も多い。
○ 重傷事故は、国道5号上での発生が最も多く、国道229号、国道393号上においても発生している。

国道5号・229号 時間帯別人身事故発生状況（過去5年・11月～4月）



○ 時間帯別に発生状況を見ると、国道5号は、12時頃から増加の傾向にあり薄暮時間での発生が最も多い。
国道229号は日中時間帯に事故が発生している傾向にある。

道路交通環境

- ◆ 国道5号は、道央と道南を結ぶ主要幹線道路であり、観光目的や物流目的の通過車両が多く、実勢速度が高い。
- ◆ 国道393号は、国道5号の抜け道的要素があり、主に山間部を走ることから実勢速度が高く、重大事故の発生が懸念される。行楽シーズンにおける二輪車の交通量の増加が予想される。

取締り要望

- ◆ シートベルトや携帯電話の使用、一時停止違反の取締要望が寄せられている。

～令和6年5月1日から令和6年10月31日までの交通事故発生状況～

- 余市警察署管内において、人身交通事故は12件の発生があった。
- 飲酒運転による交通事故は、2件発生した。

その他の交通指導取締りの要点

速度取締りのほか、市街地においてシートベルト・一時不停止など交差点違反の取締りを強化

令和6年5月から10月までの速度取締りの重点と取締結果

路線	時間帯	地域	規制速度	人身事故件数	負傷者数増減
国道5号	8時～10時	市街地	指定速度(50km/h)	-1	-1
	12時～18時	郊外	法定速度(60km/h)		
国道393号	8時～10時	郊外	指定速度(50km/h)	+1	+1

※「人身事故件数」は、昨年同期比の人身事故件数

※「負傷者数増減」については、昨年同期比の死傷者数